

WE しもやま
LOVE

下山の誇りを受け継ごう



伝統・文化

下山の誇る「大沼雅楽」の記録映像が完成

しもやまスマイルプランの一環として、下山地区の無形民俗文化財である、「大沼雅楽」の記録映像を作成しました。

記録映像は、大沼雅楽会と大沼自治区、大沼小学校、市の共働で作成しました。秋の例大祭や小学校学芸会での披露、大沼雅楽会が継承に向けて取り組んでいる雅楽体験会の様子まで、大沼雅楽について余すことなく記録された映像となっています。



今回は大沼雅楽継承のために、8種類の楽器の演奏方法を記録した映像のほか、詳細な楽譜と楽器解説についても掲載した冊子を作成していて、大沼雅楽会の監修ならではの作品に仕上がっています。記録映像や紹介展示作品は、香恋の館2階の郷土資料室でご覧いただけます。



▲大沼雅楽
ダイジェスト版動画
(市公式Youtube)



▲過去作成の下山地区無形民俗文化財動画 (市公式Youtube)

【岩月会長コメント】大沼雅楽会の歴史は明治26（1893）年に始まり、今年で活動133年目になります。コロナ禍で、演奏も練習もできない時期が続き、その間に指導者も高齢化し、継承の危機に陥りましたが、地域で途絶えさせてはならないという意識が高まり、改めて継承に向けての歩みを再開させることができました。

大沼雅楽は、小学校での継承活動が特徴だと思います。コロナ禍においても児童から児童へと受け継いでくれたことが、今につながっていると強く感じています。

現在は、新しく自治区集会所での雅楽体験会も始め、地域での定期的な雅楽練習も再開しました。慣れている人も初めての人もいますが、演奏が揃うと、皆笑顔になれる達成感があります。多くの方々が楽しめるように、現代風の曲の演奏の練習もしています。雅楽発表会の際は、地域に周知しますので、是非一度見に来てください。



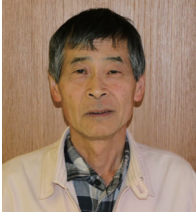
▲香恋の館での演者模型展示の様子



▲記録映像抜粋 8種類の楽器



令和7年度 下山地区の自治区長を紹介します

自治区名	自治区長	コメント	組長一覧
	 かとう ゆきみね 加藤 幸峰 (会長)	引き続き下山地区区長会長を務めさせていただきます。本年度は「しもやまスマイルプラン」前期のまとめと、後期に向けて準備を進める節目の年となります。関係部署との連携を深めつつ、一丸となって尽力して参ります。ご支援、ご協力をお願いいたします。	小松野組 鶴田 忠夫 和合組 近藤 英之 神殿組 鶴田 肇
	 かとう しげひろ 加藤 繁廣 (副会長)	今年度、花山自治区長を務めさせていただきます。地域の皆様が住みやすい地域づくり、地域運営に努めて参りますので、区民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。	花沢1組 中根 金良 花沢2組 酒井 喜弘 花沢3組 藤田 泰行 花沢4組 岡 裕有太 花沢5組 副島 謙一 下山田代組 安藤 公織郎
	 すぎうら よしみ 杉浦 義已 (庶務)	今年度、三巴自治区長を務めさせていただきます。少子高齢化の進む中で若い世代に負担をかけすぎず、無理のないよう役をこなし、住みやすい地域となるよう頑張ります。ご協力、ご支援のほどお願いします。	蘭組 本井 正夫 黒坂組 杉浦 鉄次
	 あんどうぶんいち 安藤 文一 (会計)	今年度も区長を務めることになりました。デジタル化の時代にアナログ星人の自分には戸惑うことも多いですが、微力ながら全力で務めて参ります。自治区の各行事にご理解、ご協力をお願いいたします。	野原組 清水 康博 大桑組 川合 悟 羽布組 原田 安一郎
	 たかす ゆきお 高須 幸夫 (研修委員)	引き続き区長を務めさせていただきます。今年度も、自治区の将来のあり方をテーマに取り組んで参りたいと思います。区民の皆様のご更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。	平瀬組 伊藤 英昭 田平沢組 中根 裕之 栃立組 西山 道彦 立岩組 藤澤 博介 東大林組 加藤 勝
	 かわい やすゆき 川合 保之 (会計監査)	今年度阿蔵自治区長を務めさせていただきます。自治区行事を通じて、皆さんが繋がり合いの中で安心して暮らしていける地域となるよう務めて参ります。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。	阿蔵組 小木曾 善泰 梨野組 大竹 康男 宇連野組 鈴木 雅弘
	 すずき まさや 鈴木 雅弥 (会計監査)	今年度も、大沼自治区長を務めさせていただきます。八沢の丘ひろばの整備など「しもやまスマイルプラン」に基づく活動を通して、温かいつながりが広がる地域づくりをめざします。皆様、いっしょに進めていきましょう。	大沼1組 鈴木 伸治 大沼2組 大河原 章仁 大沼3組 柴田 勝己 大沼4組 伊藤 光 大沼5組 神納 雅之



第27回三河湖マラソン2025を開催しました

3月23日（日）に第27回三河湖マラソン大会が実施されました。主催者である「しもやまスポーツクラブ」の千原代表にお話を伺いました。



【千原代表コメント】今大会の開催は、2年ぶりの開催となりました。豊田市しもやま観光協会をはじめ、地域の皆さまや多くの方々にご協力いただき、開催できたことを有難く思います。

三河湖一周の部（13km）とジョギングの部（2km）、2つのコースを準備し、計298名の方にご参加いただきました。

参加者の方からは、「湖面を楽しめるコースで気持ちよく走れた」「走り終わった後は、そのまま皆でバーベキューができて下山を満喫できました」という声がありました。私たちしもやまスポーツクラブは、来期も三河湖マラソン大会を開催すべく、選手の皆様をお迎えできるように準備を進めます。また、お会いしましょう！



▲三河湖一周の部スタート前の様子



▲五平マンも応援に駆け付けました



令和7年度わくわく事業（13団体）が活動を開始します

わくわく事業補助金は、地域資源を活用して「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組む団体の活動を支援する補助金制度です。令和7年度は、13団体に交付を決定し、そのうち地域会議から提言を受けた事業で、広く地域から募集する「テーマ設定型わくわく事業」にも4団体が採択されました。下山地区の住みよい地域づくりに取り組む各団体を地域で応援していきましょう。

新規	テーマ 設定型※	団体名	補助申請事業名	交付決定額 (円)
○		アップサイクルしもやま	古着物をアップサイクル	192,000
	テーマ①	NPO法人下山わくわくファーム	下山を好きになってもらう下山体験教室の開催	365,000
		大沼雅楽会	雅楽deコミュニティ活性化事業	246,000
		大沼支障木整備部会	大沼町地内の支障木整備	127,000
	テーマ①	大沼まちづくり部（塚本・鳥屋地区）	ロウバイ花木で大沼の四季を彩る景観づくり	173,000
	テーマ①	想家PROJECT	地域活性のために空き家再生事業で関係人口を増やそう！	350,000
		下山スポーツフェスタ実行委員会	下山スポーツフェスタ	343,000
		しもやまみんなの学び舎＊たんぼぼ	みんなでつくる地域と学校	540,000
	テーマ②	花山自治区振興部健康促進隊	第3回花山「あせび」てくてくウォーキング	180,000
		羽布林道整備隊	林道障害木伐採、草刈り、路面、側溝管理	218,000
○		ビレファン	TAKIVI（山村振興フェス）	707,000
		三河湖の自然と環境を考える会	三河湖の自然を理解して楽しむ事業	891,000
		八沢の丘公園整備委員会	旧大沼小学校跡地の公園化整備	947,000

※テーマ設定型わくわく事業は、下山地域会議が検討・提言した地域課題解決策の中から、事業テーマを設定し、わくわく事業として事業実施するものです。 テーマ①…「下山と都市との交流」 テーマ②…「下山の未来に向けて」



下山地域まちづくり推進協議会主催の講演会を開催しました

3月17日（月）に下山地域まちづくり推進協議会主催の後期しもやまスマイルプランに向けた講演会が開催されました。講師に、一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所の藤山浩氏をお招きし、参加者は協議会委員を始め、地域会議委員や自治区まちづくり部会員、地域住民など約80名が参加しました。

講演は「人口動態から考える集落機能維持」というテーマで、下山地区内の各自治区データをもとに、将来的な人口動態について細かく説明がありました。自治区機能を維持していくために各自治区



▲講話の様子

で今後どれだけの移住者数が必要

かなど明快かつ実践的な話題が多く、移住者・定住者支援に対する各自治区の関心は高まった様子でした。質疑応答では、地域住民同士の繋がりが希薄化しないための対策について質問があり、他市のみならず外国の好事例として市民農園の活用例などの紹介がありました。

今回の講演会は、令和7年度に後期しもやまスマイルプランを策定する機運醸成の絶好の機会となりました。



▲藤山様との質疑応答



令和7年度里楽暮住しもやま会が活動開始しました

4月15日（火）に令和7年度第1回里楽暮住(りらくくす)しもやま会の全体会を開催しました。

里楽暮住しもやま会は、各自治区から選出されたメンバーで組織され、空き家の発掘や地域の愛着形成など、地域全体の定住促進につながる活動を行っています。

第1回では、今年度の重点取組内容について検討をしました。主な取組内容として①空き家の発掘②後期しもやまスマイルプランの策定③里楽暮住しもやま会委員の知識向上となります。特に①空き家の発掘に関しては下山地区内でも地域特性によって状況が異なることから、現状や今後の手段などについて活発な議論が交わされました。会長より「空き家へのアプローチは、自治区によって状況が違う。自治区の垣根を越えて、里楽暮住しもやま会委員全体で共有・協議をして、空き家の発掘・登録に取り組んでいきたい」と思いが語られました。

<委員紹介>

- | | |
|--------------|-------------|
| ■ 大竹 信男（阿蔵） | ■ 河合 智幸（花山） |
| ■ 武藤 聡（阿蔵） | ■ 鈴木 浩幸（花山） |
| ■ 新村 智治（大沼） | ■ 川合 真裕（羽布） |
| ■ 星野 要（大沼） | ■ 木下 貴晴（羽布） |
| ■ 稲本 加奈子（三巴） | ■ 加藤 博幸（和合） |
| ■ 谷上 健一（三巴） | ■ 熊谷 義弘（和合） |
| ■ 伊藤 裕一（田平沢） | ■ 根本 清子（和合） |
| ■ 筒井 英樹（田平沢） | |





下山在住ヨガ講師が、トヨタテクニカルセンターで ヨガ教室を初開催！

4月16日（水）にトヨタテクニカルセンター下山（以下：TTC-S）で下山在住のヨガ講師である大島亜美氏が従業員向けにヨガ教室を開催しました。福利厚生として社員の業務後の時間での開催となりましたが、想像以上に多くの参加者が集まり大盛況の体験会になりました。男性の参加もあり、全体の3割を男性が占めていました。初回のため、初級編のヨガレッスンになりましたが、参加者からは「デスクワークばかりだから、曲がっていた身体が伸びた気がする」など好評でした。

また、TTC-Sヨガ教室で大活躍の大島氏を講師に、6月7日（土）三河湖でヨガイベントを開催します！詳細は、各戸配布したチラシをご覧ください。



▲TTC-S内のヨガスタジオ



令和7年度 下山地域会議が始動します！

4月18日（金）、第1回下山地域会議を開催しました。地域会議は、地域住民の意見（課題）を取りまとめ、市長へ伝えるための組織です。昨年度に引き続き、下山で暮らし続けるための「共有財産（農地・山林・空き家）の維持管理」と下山で暮らし続けるための「持続的な地域社会づくり」の2つの分科会に分かれ、協議を進めます。下山がよりよい地域となるよう、地域会議一丸となって活動します。



<委員紹介>◎会長 ○副会長

- | | |
|---------------|---------------|
| ■ 東澤 正登（阿蔵） | ■ 中川 康恵（阿蔵） |
| ■ 西尾 方宏（大沼） | ■ 林 笑（大沼） |
| ■ 清水 勝彦（三巴） | ■ 筒井 薫（三巴） |
| ■ 徳永 美恵子（田平沢） | ■ 川合 成幸（田平沢）○ |
| ■ 恩田 友明（花山） | ■ 平井 達也（花山） |
| ■ 川合 寿佳（羽布） | ■ 杉浦 三和子（羽布） |
| ■ 谷本 佳子（和合） | ■ 川合 輔宏（和合）◎ |

下山地区データ

人口
3,893 人
(-81)

男性
1,949 人
(-29)

女性
1,944 人
(-52)

(4月1日現在)
※（）は前年同月比
世帯数
1,639 世帯
(±0)

発行情報

編集・発行

豊田市役所下山支所（〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1）
毎月15日発行

お問い合わせ

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344
MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中！あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか！





〔 社協下山支所だより 〕

まどいの丘



住所：豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimoyama@toyota-shakyo.jp

令和7年度 社協下山支所の担当紹介



支所長 鈴木 崇仁

支所長5年目を迎えました。
今年度もよろしくお願いし
ます！

職員一丸となって下山地区
の福祉力の向上に努めてい
きます。いつでも結構ですの
で気軽に遊びに来てくださ
い。お待ちしております。

スタッフ総勢34名で

皆様の元気を応援します！



まどいの丘デイサービスセンター
まどいの丘おいでんクラブ

新村 美加子 溝口 愛子 大竹 奈々子

毎日の生活の中で、なにか不安なこと、相談したいこ
とはありませんか？高齢者に関わることであれば、
なんでもご相談ください！



高齢者等の総合相談窓口 まどいの丘包括支援センター
山田 裕介 小幡 千晴 松井 清香 橋本 敬子



人生100年
時代、介護の
伴走者になり
ます！

まどいの丘ケアプランセンター

神谷 洋美 河邊 祐佳 中根 裕香里

「安心して自分
らしく生きられ
る支え合いのま
ちづくり」を共に
進めましょう！



経理・庶務担当 地域福祉担当
平野 弘子 稲吉 龍太郎

お世話になります ～転入者・新規採用者よりごあいさつ～



稲吉 龍太郎（本所 共生推進課より）

この度、共生推進課高岡
出張所より異動してき
ました。どんどん外へ出
ていき、皆さんとお会い
できるようにしてい
きたい思います。よろしく
お願いいたします。



大竹 奈々子（新規採用）

デイサービス・おいでんクラ
ブの担当として、ご利用者様
と共に楽しいひと時を過ご
していきます。出逢いを大切
に、一緒に考え、悩み、喜ぶ
職員を目指します。よろし
くお願いいたします。



下山交流館だより

連絡先

TEL:0565-91-1650

FAX:0565-91-1030



開館:午前9時～午後9時 休館日:月曜日(祝日、振替休日を除く) H P:<http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

講座案内

夏休みだ！
みんな集まれ



あそびまCOOL！

日時:7月21日(月・祝)10時～12時
場所:下山交流館
対象:下山地区の中学生以下
内容:ゲーム・ものづくり・体験など
申込:不要

講座報告

やまの保健室 プラスサロン

4月17日(木)基幹集落センターにて健康相談とカラオケを行い、楽しいひと時を過ごしました。
次回は6月19日(木)9時30分から熱中症のお話です。



※詳細は交流館チラシ・ホームページをご覧ください。

自主グループ活動報告

下山囲碁・将棋クラブ



春の大会結果発表



【囲碁大会4月5日(土)】【将棋大会4月12日(土)】
優勝:高木龍二さん 優勝:八木輝雄さん

今後の大会予定

【囲碁】7月 5日(土)、10月 4日(土)

【将棋】7月12日(土)、10月11日(土)

令和7年度職員紹介

よろしくお願いします!!



【館長】田中 真澄
【主任主事】堀 珠紀(昇任)
【主事】小竹林文代(浄水交流館より)
原田かおり
藤井 朋子(新規採用)
【夜間職員】三宅鏡一郎・後藤 定央
小幡 実・長野 弘隆
多田 雄二(新規採用)
鈴木 悟(新規採用)

お世話になりました!!

【主任主事】尾崎 敦美(崇化館交流館へ)
【主事】城殿 明美(益富交流館へ)
【夜間職員】鈴木 吉則(退職)
矢藤 順一(退職)



令和7年度
しもやまスマイルフェスタ
10月26日(日)開催!
※詳細は決まり次第
お知らせします。
お楽しみに♪

6月ロビー展示

『しもやま幸座 己書作品展』

日本己書 福武道場の
みなさん



お詫び

交流館だより4月号で
お知らせした「令和7
年度雑誌一覧」に誤り
がありました。
「Kodomoe」の
取り扱いはありません。





大沼小の子どもたちも奏でる

大沼雅楽

絵と文がむらひるこ

大沼町には雅楽を奏でる楽団「大沼雅楽会」があるよ。江戸時代に活動が途絶えていたとうろ、明治に入って、雅楽は江戸時代までは貴族や武士しか演奏出来なかったのが一般庶民も習えるようになり、その機に大沼の有志が徳川家ゆかりの岡崎大樹寺の雅楽楽師から習ってから代々伝えてきたんだよ。今では豊田市指定無形民俗文化財です。

大沼雅楽会は、昭和60年から大沼小学校の子どもたちに雅楽を教えていて、今年で41年目。雅楽は古楽器を使うし楽譜も文字と難しいけれど、1・2年生は「越天楽今様」の歌を歌って曲の流水を覚え、3年生から楽譜の文字を歌って覚え、楽器を奏で始め自分の楽器を決めるんだよ。そして4年生から雅楽演奏活動が出来るといなるんだって。演奏会で雅楽師の衣装を身に着け作法通り演奏する大沼の子どもたちには雅楽は身近で誇りを持てる伝統芸能なんだよ。

この大沼雅楽をこの先も伝承して行けるように豊田山下山支所がDVDを制作したのを機に香恋の館2階の資料館で大沼雅楽会や大沼小の活動の様子や演奏を見られるDVDの放映し大沼雅楽のことが分かる展示をしています。しもやまにこんなすばらしい伝統があることを見て知って下さい。



龍笛 龍笛 龍笛 簞篋 簞篋 簞篋 笙



雅楽の演奏は自然(宇宙)を表すよ
笙は天の光降りそそぐ音

簞篋は地上の人の声を歌うように
龍笛は天地の間空を行き交う

太鼓の
れで始め
れで終わる